

卯之葉神事

卯之葉神事は、住吉大社の創建を記念する祭礼である。旧暦の「卯月」にあたる5月の最初の「卯の日」に行われる。神職は、神社を創建したとされる伝説的な皇后である神功皇后にお供えをする。これらには、日本語で「卯の花」と呼ばれるアジサイ科の良く物、ウツギの枝も含まれている。

日本の伝統的な時間の制度は、古代中国の十二支に基づく。年、月、日、時間を十二の単位に分け、それぞれには動物の名前がついていた。ウサギの年であった211年の「卯月」の最初の「卯の日」に住吉大社が創建されたとされている。それ以来、ウサギは神社と関りが深い。

卯之葉神事の見どころは、16世紀に作られた石の舞台で行われる伝統的な踊りである。